# 事務所床面積4年ぶり増加

平成24年の建築着工統計：国土交通省

国土交通省は1月31日、平成24年の建築着工統計調査報告をまとめた。それによると、建築物の着工床面積は前年比4.8%増の1億3,261㎡で3年連続の増加となり、工事費予定額は3.4%増の22兆260億円で4年連続の増加となった。

着工床面積は、居住用が4.0%増の8,242万4千㎡、非居住用が6.2%増の5,018万4千㎡で、ともに3年連続の増加となった。

民間建築主の非居住用を用途別にみると、製造業用、金融業・保険業用など7分野が増加したのに対し、情報通信業用、医療・福祉用の2分野はともに3年ぶりに減少した。

民間建築主の非居住用を使途別にみると、事務所は10.8%増の528万8千㎡で4年ぶりに増加し、店舗は22.8%増の655万9千㎡で前年の減少から再び増加。工場は21.2%増の805万6千㎡、倉庫は12.1%増の595万8千㎡で、ともに2年連続の増加となった。

建築主別でみると、公共は1.6%増の860万2千㎡で、5年連続の増加。内訳は、国が3.3%減の116万8千㎡で前年の増加から再び減少し、都道府県が4.9%減の186万7千㎡で4年ぶりに減少した。市区町村は5.1%増の556万7千㎡で前年の減少から再び増加した。

一方、民間は5.1%増の1億2,400万6千㎡で、3年連続の増加。内訳は、会社が11.3%増の5,775万2千㎡で3年連続の増加となったものの、会社でない団体は11.7%減の1,093万3千㎡で3年ぶりに減少した。個人は2.9%増の5,532万1千㎡で、前年の減少から再び増加した。

構造別にみると、木造は3.8%増の5,480万4千㎡、非木造は5.6%増の7,780万4千㎡で、ともに3年連続の増加。非木造の内訳は、全体の半数以上を占める鉄骨造は8.8%増の4,475万3千㎡、また、鉄骨造に次いでウエイトの大きい鉄筋コンクリート造は3.1%増の2,989万1千㎡となり、ともに3年連続の増加となった。高層建築物主体の鉄骨鉄筋コンクリートは19.4%減の240万4千㎡で、3年ぶりに減少した。

工事費予定額を建築主別にみると、公共は0.8%増の1兆8,033億円と5年連続で増加し、民間は3.6%増の20兆2,227億円で3年連続の増加となった。

# 2013年度は政府建設投資が大幅増

建設経済による建設投資の見通し：建設経済研究所

建設経済研究所はこのほど、2012～2013年度にかけての「建設経済による建設投資の見通し」をまとめた。それによると、政府建設投資は9年ぶり、20兆円超の大型補正予算で大幅に増加し、民間建設投資は緩やかな回復基調が継続すると見込んだ。2012年度は前年度比5.4%増の43兆9,400億円、2013年度は同7.7%増の47兆3,300億円と予測した。

マクロ経済は、輸出の低迷やエコカー補助金終了にともなう個人消費の反動減もあり、2012年度の第3四半期までは後退局面が続いたと見られる。ただ、米国や、中国などアジアの景気は徐々に回復に向かうと見られ、国内景気も早ければ第4四半期には回復に転じることが期待されている。

2012年度の補正予算に含まれる政府建設投資は事業費で6兆円程度と推計されるが、そのほとんどは2013年度に繰り越されると考えられる。当初予算の公共事業関係費は15カ月予算として編成されることや、東日本大震災復興特別会計の建設投資について一般会計からの繰り入れが検討されることなどから、2012年度の政府建設投資は前年度比8.2%増の18兆200億円、2013年度は同12.2%増の20兆2,100億円と予測した。

民間住宅投資は、被災3県（岩手、宮城、福島県）を中心とする復興需要と若干の消費増税前駆け込み需要が着工戸数を下支えし、引き続き緩やかな回復基調で推移すると見られる。住宅着工戸数も2012年度が前年度比5.8%増、2013年度が4.5%増と堅調に増加すると見込まれることから、2012年度の民間住宅投資は前年度比4.1%増の13兆6,800億円、2013年度は同5.4%増の14兆4,200億円と予測した。

民間非住宅建設投資は、平米単価の回復や、店舗・倉庫を中心に建築床面積の増加が見込まれることから堅調に推移すると見られる。省エネルギー対応、耐震性に優れたオフィスの需要が増えているほか、東京都心で立地条件のいい大規模オフィスの空室率が低下し、既存ビルの建て替え需要も活発化すると予想されている。土木インフラ系の設備投資も高水準で緩やかな回復基調にあるため、2012年度の民間非住宅建設投資は前年度比2.8%増の12兆2,400億円、2013年度は3.8%増の12兆7,000億円と予測した。

経営

# 耐震性の高いビルの選好傾向鮮明に

2012年東京23区オフィスニーズ調査：森ビル

森ビル㈱は、東京23区に立地する資本金上位の1万社を対象に、今後の新規賃借予定等のオフィス需要に関するアンケートを2012年10月に実施、「2012年東京23区オフィスニーズに関する調査」結果を発表した。回収率は21.2%。

調査によれば、企業の新規賃貸予定「有り」の割合は前回調査より1ポイント増の23%と、2009年より4年連続で2割を超えた。業種別では、「金融・保険業」が6ポイント減少した一方で、「製造業」が4ポイント増加した。資本別では、「外資系企業」が2ポイント減少した一方で、「日本企業」が2ポイント増加した。

新規のオフィス賃借面積は、「拡大」する企業が50%から54%に増加し、「縮小」する企業は22%から17%に減少した。

新規賃借予定「有り」の企業の希望エリアは、都心3区が77%と依然高い。希望エリアは、新宿、渋谷がトップで、以下、丸の内、日本橋、大手町、虎ノ門、品川、赤坂と続く。

新規賃借予定の理由として、「耐震性の高いビルに移りたい」が前回調査より5ポイント増え3年連続でトップ。「防災体制、バックアップ体制の優れたビルに移りたい」も1ポイント増加し、東日本大震災後1年8カ月（調査時）が経過した今も「耐震・防災」に対する関心が高い。2位は2年連続で「賃料の安いビルに移りたい」、続いて「立地の良いビル」「1フロア面積が大きなビル」など。

企業の事業継続計画（BCP）策定割合は、2011年4月に実施した「東日本大震災後のオフィスニーズとBCPに関する意識調査」と比べ15ポイント増加の50%となり、企業の半数にBCPが普及したことになる。今後、策定予定の企業を含めた割合は77%となり、東日本大震災後1年8カ月（調査時）が経過した今もBCPに対する関心が高いことがうかがえる。

BCPの内容トップ3は、「安否確認」「備蓄品」「帰宅困難者対応」。また、入居ビル選定基準の内容のトップは「ビルの耐震性能」（88%）で、「ビル管理会社の防災体制」（55%）、「非常用発電機の有無」「地理特性」が続いた。BCPに定めた入居ビル選定基準に基づいてビルを選択する企業が増加する見込み。

# 賃金改善を見込む企業は39.3%

2013年度賃金動向の企業意識調査：帝国データバンク

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の一環として掲げられた、企業の雇用・労働分配（給与等支給）を拡大するための税制措置などに加え、安倍政権のデフレ脱却のための賃金改善の動向が注目されている。

このような環境下で、帝国データバンクは今年1月に、全国2万2,972社を対象に、2013年度の賃金動向に関する企業の意識調査を実施した。有効回答企業数は1万461社。

正社員の賃金改善（ベースアップや賞与、一時金の引き上げ）が「ある」と回答した企業は39.3%。「ない」と回答した企業は32.3%。「ある」と回答した企業の理由は、「労働力の定着・確保」「自社の業績拡大」など。一方、「改善しない」理由は、「自社の業績低迷」が最多であった。

「ある」を地域別に見ると、東北、近畿、南関東が4割台に上った。「東北」では復興需要によるところが大きく、「ある程度アップしなければ、技能者不足により同業他社に移られる」（一般土木建築工事、東北）と人手不足を要因としてあげる声や、「景気は好感触だが、実体経済が確実によくなっていない状況では、賃金改善は当面横ばいで考えざるをえない」（ビルメンテナンス、北陸）など慎重な意見も多かった。

1月29日に閣議決定した「税制改正の大綱」に盛り込まれた雇用・所得の拡大へ向けての税制措置が、企業の給与や雇用者数の増減決定に影響を与えるかどうかを尋ねたところ、「給与」へ「影響を与える」と回答した企業は約2割。企業からは「今まで給与・賞与を改善しても、会社負担が増すだけだったが、この税制措置は中小企業の負担が軽減され、好意的に働く」（機械器具卸売、四国）と政策による後押しを歓迎する声も聞かれた。一方で、「税制措置が実施されても景気回復がなければ、雇用も賃上げもできず、利益がなければ税金も払えない」（陸運、北関東）や「企業は世界経済の状況や先行き不安から内部留保に回すため、賃金の改善は期待できない」（鉱業製品卸売、中国）など、賃金改善を厳しく見る意見も多かった。

調査では、「今後の景気回復期待は高まっているものの、業績の回復には至っておらず、2013年度の賃金動向に力強い回復は見られない」としている。

# 死傷者数は3年連続増加

平成24年労働災害の動向：厚生労働省

厚生労働省はこのほど、平成24年の「労働災害の動向」をまとめた。

それによると、休業4日以上の死傷者数は前年比2.0%増の11万4,458人で、3年連続の増加となった。このため、厚労省は関係団体に労災防止活動を徹底するよう要請し、その成果はあがりつつある（前年＝平成23年の数値は、東日本大震災を直接の原因とする死傷者を除く）。

平成24年の死傷者数増加率を月別に見ると、1月は前年同月比0.9%減で前年の増加から再び減少したものの、2月は積雪などに伴う転倒災害の増加で16.6%増と年間で最も高かった。

3月から5月にかけては東日本大震災の発生で生産活動が縮小したことなどから4月に4.0%増となるなど比較的低い水準で推移した。その後は減少傾向にあり、6月は3.0%減、8月は0.9%減と減少し、9月は5.6%減と年間で最も低くなった。

半期別では、上半期は前年同期比4.9%増の5万9,869人と増加したのに対し、下半期は1.0%減の5万4,589人で、年末に向けて縮小傾向を示した。

産業別に見ると、製造業は0.04%増の2万7,219人で前年並みだったものの、建設業は2.4%増の1万6,449人、陸上貨物運送事業は1.1%増の1万3,375人、第3次産業は3.8%増の4万9,199人で、いずれも増加した。

なお、厚労省は平成24年9月28日、労働災害防止団体、関係事業者団体、労働組合の合わせて187団体に、労使が一体となった労働災害防止活動を徹底するよう要請した。

11月から12月にかけては、とくに増加傾向にあったパン・菓子製造業、セメント製品製造業、飲食店、水産食料品製造業に災害が多い事故の型を明示して安全対策の徹底を要請するとともに、積雪、地面の凍結による災害防止の注意喚起を図るよう地方労働局に指示した。

さらに、地方労働局は建設業一斉監督指導、特殊化学設備設置事業場に対する緊急立入調査などを実施したほか、冬季労働災害防止セミナーの開催、社会福祉施設における労働災害防止アンケート調査の実施などを展開した。

# EV事故の事故要因2点を指摘

石川県内エレベーター戸開走行事故中間報告：国土交通省

平成24年10月に金沢市のホテル内で清掃作業者がシンドラー社製のエレベーターに挟まれ死亡した事故を受け、国土交通省社会資本整備審議会・昇降機等事故調査部会（部会長：向殿政男明治大学教授）は2月8日、「石川県内エレベーター戸開走行事故中間報告書」をまとめ公表した。

報告書では、今回の事故要因として次の2点を指摘した。

第1点は、W型巻上機のブレーキの構造上の特性から、ブレーキの引きずりに対し脆弱な構造になっていると考えられるとしている。

第2点は、ブレーキの引きずり等を生じさせないための保守・点検が不徹底で問題があったとしている。

具体的には、①ブレーキの引きずりにつながるブレーキスプリングの設定寸法が取扱説明書の改訂があっても速やかに調整されていないこと。②W250型エレベーターのうちVF制御（インバータ制御）（84台のうち83台）については、緊急点検によれば15台のエレベーターでブレーキライニングについて、緊急点検前の直近の定期検査からの厚みの減少が報告されているが、取扱説明書で決められた摩耗の初期原因を見つけ、それを取り除き、プランジャーを調整位置にリセットする措置が行われなかったこと。③本来取り外してはいけないブレーキ摩耗センサーを外していたこと。④事故機と基本構造が同じ巻上機（W140型、W163型、W200型）のエレベーター473台のうち、鋼車の溝の摩耗状況について、溝の測定値が製造者の定める判定値に適合しないものが9件報告されたが、速やかな是正がなされていなかったこと、などをあげた。

これらを踏まえ報告書では、シンドラー社製のW型巻上機エレベーターのほか、それ以外の同社製T型、ヘリカル型、マシンルームレス型の巻上機エレベーターについても、所有者に「戸開き走行保護装置」を速やかに設置させるとともに、建築基準法に基づく定期検査の強化や、社内検査体制を整備することなどを国交省が都道府県などに指導するよう求めた。

検査項目には、「戸開走行保護装置」が設置されていてもブレーキの安全性確保に関する項目を追加する必要があると指摘した。

## 旧唐津銀行本店など10件

第22回BELCA賞：ロングライフビル推進協会

（公社）ロングライフビル推進協会（BELCA）はこのほど、第22回BELCA賞の表彰物件として10件を決定した。第22回の表彰物件は次のとおり。所有者、設計者、施工者は代表のみ。

**【ロングライフ部門】**

●旧唐津銀行本店（佐賀県唐津市）…①竣工年＝1912年、②所有者＝唐津市、③設計・施工者＝辰野金吾、清水建設ほか、④維持管理者＝唐津市

●住友ビルディング（大阪市中央区）…①竣工年＝1962年、②所有者＝三井住友信託銀行ほか、③設計・施工者＝日建設計、大林組、④維持管理者＝住商ビルマネージメント

●清泉女子大学（東京都品川区）…①竣工年＝1915年、②所有者＝清泉女子大学、③設計・施工者＝竹中工務店ほか、④維持管理者＝清泉女子大学

●西本願寺伝道院（京都市下京区）…①竣工年＝1912年、②所有者＝浄土真宗本願寺派、③設計・施工者＝竹中工務店ほか、④維持管理者＝浄土真宗本願寺派

**【ベストリフォーム部門】**

●かんざんじ温泉華咲の湯・ホテルウェルシーズン浜名湖（静岡県浜松市）…①竣工年＝1972年、②改修年＝2009年、③所有者＝遠州鉄道、④改修設計・改修施工者＝竹中工務店ほか

●郡山総合運動場開成山野球場（福島県郡山市）…①竣工年＝1952年、②改修年＝2010年、③所有者＝郡山市、④改修設計・施工者＝鹿島建設

●HUNDRED CIRCUS East Tower（東京都新宿区）…①竣工年＝1992年、②改修年＝2008年、③所有者＝オリックス、④改修設計・施工者＝日建設計、大成建設ほか

●百十四ビル（香川県高松市）…①竣工年＝1966年、②改修年＝2011年、③所有者＝日本橋不動産、④改修設計・施工者＝日建設計、竹中工務店

●マルヤガーデンズ（鹿児島県鹿児島市）…①竣工年＝1961年、②改修年＝2010年、③所有者＝丸屋本社、④改修設計・施工者＝みかんぐみ、清水建設

●大和文華館（奈良県奈良市）…①竣工年＝1960年、②改修年＝2010年、③所有者＝近畿日本鉄道、④改修設計・施工者＝プレイスメディア、大林組ほか

## エコピープル部門で受賞

eco検定アワード2012：東京商工会議所

東京商工会議所は「eco検定アワード2012」受賞者を決定し、3月22日に東京・丸の内の同商工会議所ビルで表彰式を執り行った。

「eco検定アワード」とは東京商工会議所が実施する環境社会検定試験に合格した者（エコピープル）に対し、他の模範となる環境活動を実践したエコピープルおよびエコユニットを称えるもの。今回は、74のエコユニットおよび58人のエコピープルを審査し、エコユニット部門で8ユニット、エコピープル部門で8人の受賞が決まった。受賞者は次のとおり。

**≪エコユニット部門≫**

【大賞】大橋運輸株式会社

【優秀賞】アサヒビール株式会社／カネパッケージ株式会社／公栄運輸株式会社／株式会社第四銀行／高崎経済大学地域政策学部・飯島明宏ゼミナール／株式会社ブリヂストン／森ビル株式会社

**≪エコピープル部門≫**

【大賞】増田功雄氏（「エコなうつわ屋さん」代表）

【優秀賞】石原可奈子氏（ミュージシャン“ピュアニスト”）／柏岡恵子氏（星光ビル管理株式会社）／梶原洋一氏（高校教員）／岸本和美氏（ブランシェス株式会社）／林昌明氏（前田建設工業株式会社）／宮田奈美子氏（中村学園大学名誉教授）／柳田武彦氏（環境市民団体エコネット沼津）

このうちエコピープル部門では、ビルメンテナンス会社の星光ビル管理（本社・大阪）に勤務する柏岡恵子氏が、社内におけるエコ活動に取り組む姿勢が評価され受賞した。

柏岡氏は、「紙使用量の削減にチャレンジ」をはじめ社内の環境意識向上のためのさまざまな活動に地道に取り組んでいる。年々増加する紙使用量の削減には社員の意識改革が欠かせないと、日々の工夫をまとめた「こうすれば紙は減らせるヒント集」を作成、全社員への周知に努めた。社内報も活用しながら社員の意識向上に努めた結果、上半期は23拠点中14拠点で削減達成、全社で7％の削減に成功した。

また、自ら講師を務めるeco検定社内勉強会を過去3年間で18回開催し、1,200人を超える合格者（エコピープル）を輩出している。

## 第14回ビル設備管理スキルアップ講座「給排水設備の基本と応用」

【日程】4月13日(土)　10：00～16：30
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】電極棒による水位測定の理論と取り扱い／模擬給水装置を用いた給水制御の実習／定水位弁の構造と取り扱い／フラッシュ弁の構造と取り扱い
【問合せ】（公社）全国ビルメンテナンス協会
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7560

## 第2種電気工事士受験対策講座<筆記>2日間コース

【日時】4月20日(土)～21日(日)　9：30～16：30
5月11日(土)～12日(日)　9：30～16：30
【会場】機械工具会館（東京都港区）
【内容】電気に関する基礎理論／配電理論・配線設計／電気機器、配線器具・電気工事用材料・工具／電気工事の施工法／一般用電気工作物の検査方法／保安法令／配線図
【問合せ】（一財）建築物管理訓練センター
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7575

## 第4回月刊ビルメンテナンスタイアップセミナー「最新IT活用セミナー・パート2」

【日程】4月23日(火)　13：30～16：30
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】最新IT製品・サービスの紹介とビルメンテナンスにおける活用提案（テナントのエネルギーデータを「見せる化」／タブレット端末を利用し、フィールドワークを効率化／FMシステム）
【問合せ】（公社）全国ビルメンテナンス協会
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7560

## 第2回BM経営幹部セミナー～発展する企業へ～

【日時】5月14日(火)　10：00～16：00
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】環境激変の意味と予測される変化／経営幹部の持つべき視点／衰退・倒産した企業の共通傾向（過去数百社の事例）／理念経営と中期・長期経営計画と未来ビジョン／発展する企業の必須条件とは！
【問合せ】（公社）全国ビルメンテナンス協会
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7560

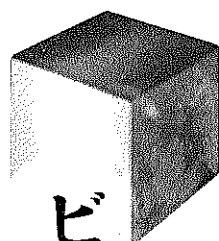
## BM業（清掃業務）雇入れ時安全衛生教育

【日時】5月15日(水)　13：00～17：00
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】安衛則第35条（機械等の危険性又は有害性、安全装置等性能、作業手順、作業開始時の点検、事故時等における応急措置、整理・整頓及び清潔の保持）
【問合せ】（一財）建築物管理訓練センター
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7575

## 第8回現場リーダー＆営業スタッフのスキルアップセミナー

○現場リーダー、主任・現場統括者
【日時】5月18日(土)　10：00～16：00
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】自己成長と存在価値／職場の問題発見と解決／頼もしいリーダー＆指導力向上
○営業スタッフ・マネジャー
【日時】5月22日(水)　10：00～16：00
【会場】ビルメンテナンス会館（東京都荒川区）
【内容】今後の業界動向と受注の着眼点／重要情報の収集と提案力／成長する営業パーソンとは！
【問合せ】（公社）全国ビルメンテナンス協会
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-12-5　ビルメンテナンス会館5F　Tel 03-3805-7560

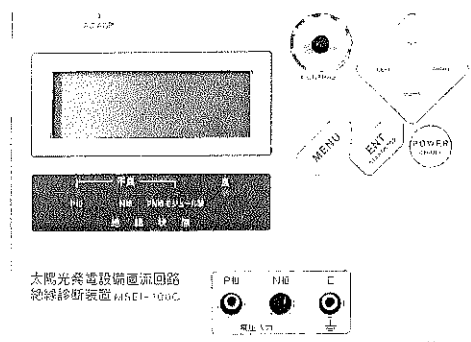
## 日本環境管理学会 第26回研究発表会

【日時】5月24日(金)～25日（土）
【会場】タワーホール船堀（東京都江戸川区）
【内容】特別セッション「公共におけるPRE（公共不動産）戦略」／研究発表／「ビルメンテナンスの現場から」実践報告／全国BM協会研究助成課題報告
【問合せ】日本環境管理学会
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里5-23-8　KSビル3F
Tel 03-3802-7050

# カレンダー

| 月 | 開催日 | 催し物 | 会場 | 問合せ先 |
|---|---|---|---|---|
| | 13日(土) | 第14回ビル設備管理スキルアップ講座「給排水設備の基本と応用」 | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| | 15日(月)～19日(金) | 平成25年度初級技術者のための研修会（東京） | 日本消防会館(東京都港区) | (公社)空気調和・衛生工学会 Tel 03-3363-8261 |
| | 16日(火)～18日(木) | IICRC認定カーペットクリーニング資格CCTコース（仙台） | 仙台市青年文化センター(仙台市青葉区) | 日本カーペットクリーナーズアカデミー Tel 0568-71-0701 |
| | 16日(火)～18日(木) | 第47回空気調和・冷凍連合講演会 | 東京海洋大学85周年記念会館(東京都江東区) | (一社)日本機械学会 Tel 03-5360-3506 |
| 4 | 19日(金) | ビル建物で"スグできる"省エネ事例解説 | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (一財)省エネルギーセンター Tel 03-5543-3182 |
| | 20日(土)～21日(日) | 第2種電気工事士受験対策講座〈筆記〉2日間コース | 機械工具会館(東京都港区) | (一財)建築物管理訓練センター Tel 03-3805-7575 |
| | 20日(土)～21日(日) | 平成25年度ファシリティマネジャー資格試験実力養成講座（2日間コース・名古屋） | 名古屋大学（予定）(名古屋市千種区) | (一社)ニューオフィス推進協会 Tel 03-3553-3471 |
| | 23日(火) | 第4回月刊ビルメンテナンスタイアップセミナー「最新IT活用セミナー・パート2」 | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| | 23日(火)～24日(水) | 第30回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 | 早稲田大学国際会議場(東京都新宿区) | (公社)日本空気清浄協会 Tel 03-3665-5591 |
| | 11日(土)～12日(日) | 第2種電気工事士受験対策講座〈筆記〉2日間コース | 機械工具会館(東京都港区) | (一財)建築物管理訓練センター Tel 03-3805-7575 |
| | 11日(土)～12日(日)、18日(土)～19日(日) | 平成25年度ファシリティマネジャー資格試験実力養成講座（4日間コース・東京） | マツダ八重洲通ビル(東京都中央区) | (一社)ニューオフィス推進協会 Tel 03-3553-3471 |
| | 14日(火) | 第2回BM経営幹部セミナー ～発展する企業～ | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| | 15日(水) | BM業（清掃業務）雇入れ時安全衛生教育 | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (一財)建築物管理訓練センター Tel 03-3805-7575 |
| | 16日(木)～17日(金) | プール衛生管理者講習会（第131回大阪会場） | グランキューブ大阪(大阪市北区) | (公社)日本プールアメニティ協会 Tel 03-6907-8977 |
| | 18日(土) | 第8回現場リーダー&営業スタッフのスキルアップセミナー（現場リーダー） | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| 5 | 21日(火)～24日(金) | 2013NEW環境展（N-EXPO 2013 TOKYO） | 東京ビッグサイト(東京都江東区) | 日報ビジネス㈱ e-mail: event@nippo.co.jp |
| | 21日(火)～24日(金) | 2013地球温暖化防止展 | 東京ビッグサイト(東京都江東区) | 日報ビジネス㈱ e-mail: event@nippo.co.jp |
| | 22日(水) | 第8回現場リーダー&営業スタッフのスキルアップセミナー（営業スタッフ） | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| | 23日(木) | 第5回月刊ビルメンテナンスタイアップセミナー「病院における患者療養の環境と衛生対策について」 | ビルメンテナンス会館(東京都荒川区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |
| | 24日(金) | プール施設管理士講習会（第31回東京会場） | 日本教育会館(東京都千代田区) | (公社)日本プールアメニティ協会 Tel 03-6907-8977 |
| | 24日(金)～25日(土) | 日本環境管理学会 第26回研究発表会 | タワーホール船堀(東京都江戸川区) | 日本環境管理学会 Tel 03-3802-7050 |
| | 1日(土)～2日(日) | 平成25年度ファシリティマネジャー資格試験実力養成講座（2日間コース・大阪） | 新梅田研修センター(大阪市福島区) | (一社)ニューオフィス推進協会 Tel 03-3553-3471 |
| | 6日(木)～7日(金) | プール衛生管理者講習会（第132回東京会場） | 日本教育会館(東京都千代田区) | (公社)日本プールアメニティ協会 Tel 03-6907-8977 |
| 6 | 8日(土)～9日(日) | 平成25年度ファシリティマネジャー資格試験実力養成講座（2日間コース・東京） | マツダ八重洲通ビル(東京都中央区) | (一社)ニューオフィス推進協会 Tel 03-3553-3471 |
| | 14日(金) | プール施設管理士講習会（第32回大阪会場） | エル・おおさか(大阪市中央区) | (公社)日本プールアメニティ協会 Tel 03-6907-8977 |
| | 22日(土) | 平成25年度ファシリティマネジャー資格試験実力養成講座（財務1日コース・東京） | マツダ八重洲通ビル(東京都中央区) | (一社)ニューオフィス推進協会 Tel 03-3553-3471 |
| 10 | 30日(水)～31日(木) | ビルメンヒューマンフェア'13 | さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区) | (公社)全国ビルメンテナンス協会 Tel 03-3805-7560 |

## 太陽光発電直流回路 活線絶縁診断装置

## MSEI-100C

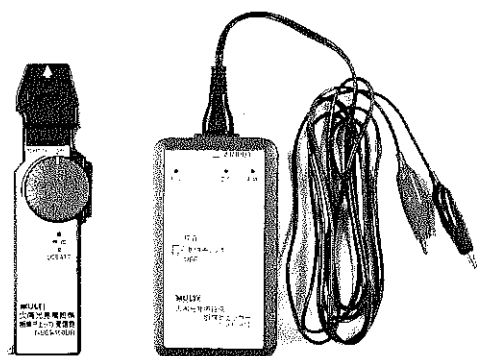
マルチ計測器（株）
〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町1-26
Tel.03-3251-7013
資料請求No.001-Z

マルチ計測器は、太陽光発電設備の直流回路（ソーラーパネルからパワーコンディショナ内断路器）の絶縁抵抗を活線にて測定可能な「MSEI-100C」を発売した。

太陽光発電設備は常に発電状態であるため、従来の絶縁抵抗計では測定困難だったが、「MSEI-100C」は発電状態のままで絶縁抵抗を測定できる。さらに絶縁低下の場合は、その箇所（P相／N相／PN相／モジュール間）を判別することが可能な初の活線絶縁診断装置である。各相の絶縁抵抗値が1MΩを下回った時には、絶縁不良箇所のLEDランプが赤く点滅、問題がない場合は緑ランプが点灯して一目で状態が把握できる。価格は18万5,000円（税別）。〈BM機器〉

---

## 太陽光発電設備 断線チェッカー

## NSEI-100D

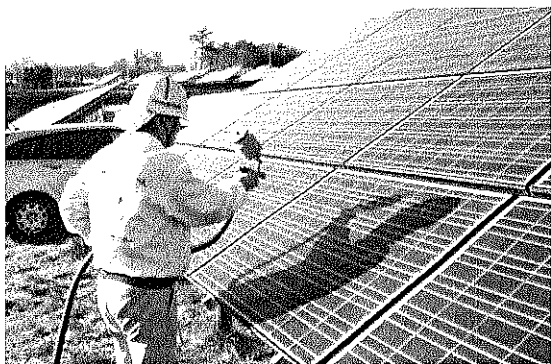
マルチ計測器（株）
〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町1-26
Tel.03-3251-7013
資料請求No.002-Z

マルチ計測器は、太陽光発電設備の直流回路（ソーラーパネルからパワーコンディショナ内断路器）の断線を効率的に特定できる断線チェッカー「NSEI-100D」を発売した。

「NSEI-100D」は、接続箱にて断線の有無を診断できる。最大の特長は、屋根に上らずとも、どのストリングに断線があるかを判別できる点だ。なお、断線が見つかった場合は、LEDランプが赤く点灯するとともにブザー音で報知される。さらに、付属の受信機でソーラーパネルを点検すれば、断線箇所の特定も可能である。診断・送信器（**写真右**）と受信器（**写真左**）の組み合わせによって構成されており、価格は60,000円（税別）。〈BM機器〉

---

## 太陽光発電装置 フェイスガラスコート

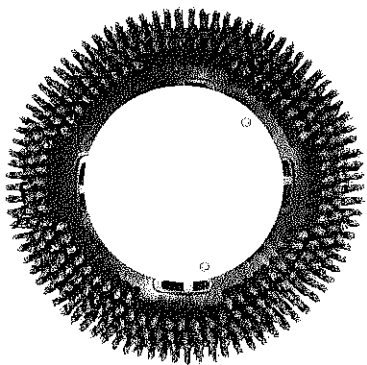
## STiチタニア・ハイコートZT

サスティナブル・テクノロジー（株）
〒151-0053　東京都渋谷区代々木5-38-6
Tel.03-5738-0837
資料請求No.003-Z

サスティナブル・テクノロジーは、太陽光発電装置のフェイスガラス表面をコーティングすることで、防汚性と光透過率を向上させる「STiチタニア・ハイコートZT（光酸化技術）」を開発し、施工を行っている。

「STiチタニア・ハイコートZT」は、樹脂接着剤などを含まない完全無機質で、素材にダメージを与えることなく強固なコーティング塗膜を形成する。太陽光発電装置のフェイスガラスに施工することで、基盤の反射率を低減し、造膜内で新たな光の自然放射を発現させる。継続的な光の透過率と表面防汚性、超親水の機能を備えた独自の技術によって、太陽光発電装置が持っている本来の性能を引き出す。〈BM技術〉

## OCEグライドブラシ

**グライドプレート付**
**カーペット洗浄用ブラシ**

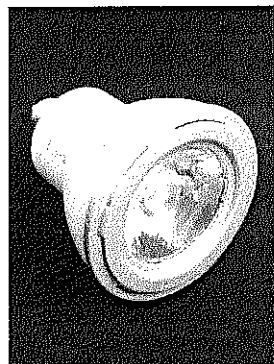
(株) アイケークリエイションズ
〒594-0081　大阪府和泉市葛の葉町1-5-4
Tel.0725-24-6745　資料請求No.004-Z

アイケークリエイションズは、OCE（洗浄効果最適化）グライドブラシ「グライドプレート付カーペット洗浄用ブラシ」（15インチミディアム／ソフト、17インチミディアム／ソフト）を発売した。

「グライドプレート付カーペット洗浄用ブラシ」は、ブラシ中央のグライドプレートが毛材とカーペットの摩擦抵抗を低減し、ポリッシャーのモーター焼損を防止する。また、このプレートは洗剤を効果的に床面に押しつける役割も果たし、作業シーンによって高さ調節も可能だ。プレート、アジャスター、Bスタイルスクラッチ変換プレートもしくはmusashi用プレートは、繰り返し使用でき、ブラシ本体のみを交換すればよいため、経済性にも優れている。〈BM用品〉

---

## 反射型ハロゲン電球タイプLED

## リアルボールLDRシリーズ

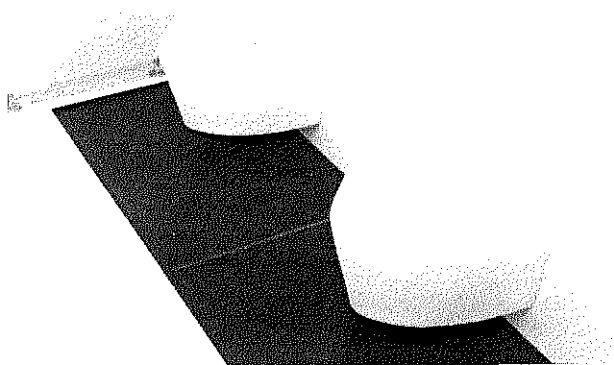
(株) OPTILED LIGHTING
〒110-0005　東京都台東区上野5-1-6
Tel.03-5812-3566　資料請求No.005-Z

OPTILED LIGHTINGは、反射型ハロゲン電球タイプのLED「リアルボールLDR」シリーズの販売を開始した。

ワンチップLED採用の「リアルボールLDR」シリーズは、ハロゲン電球のメリットである輝度の高さや明確な陰影をそのまま活かしながら消費電力を80%削減し、10倍以上長寿命といったLEDの経済性も備えている。ハロゲン電球40Wとほぼ同等のサイズで、同一口金で簡単に置き換え可能だ。光色は、電球色と昼白色の2種類で、ビーム角は中角（24度）と広角（36度）の2種類、計4品種をラインナップ。店舗などのダウンライト、スポットライト等、演出性の高いシーンに幅広く対応する。〈省エネ機器〉

---

## 内装用大型陶板建材

## ハイドロセラ・フロアPU(薄型)

TOTO
〒105-0001　東京都港区虎ノ門1-1-28
Tel.0120-03-1010　資料請求No.006-Z

TOTOは、光触媒技術“ハイドロテクト”技術を応用した内装用大型陶板建材“ハイドロセラシリーズ”に、厚みを大幅に低減した男性トイレ用大型床用陶板「ハイドロセラ・フロアPU（薄型）」（写真・床の黒い部分）を加え、発売した。

大型床用陶板「ハイドロセラ・フロアPU（薄型）」は、従来製品では12.5㎜だった厚みを5㎜にまで薄くすることに成功。これによって、男性トイレの床面との段差を少なくできる。病院や高齢者施設、公衆トイレ、各種商業施設など、不特定多数が利用する施設の男性用トイレにおける改修時の提案品として適しており、新築現場では床シートとのレベル合わせが従来品よりも容易である。〈建材〉